



9月の保健目標「けがを予防しよう」

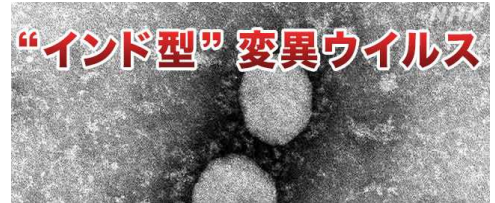
長い夏休みが終わりました。皆さん、休み中は計画的に過ごせましたか？日々の努力、コツコツ積み上げてきたことは、必ずどこかで実を結びます。2学期も目標を持って、何事にも取り組んでいきましょう。



新型コロナウイルス肺炎

インド型デルタ株、猛威をふるう！

“インド型”変異ウイルス

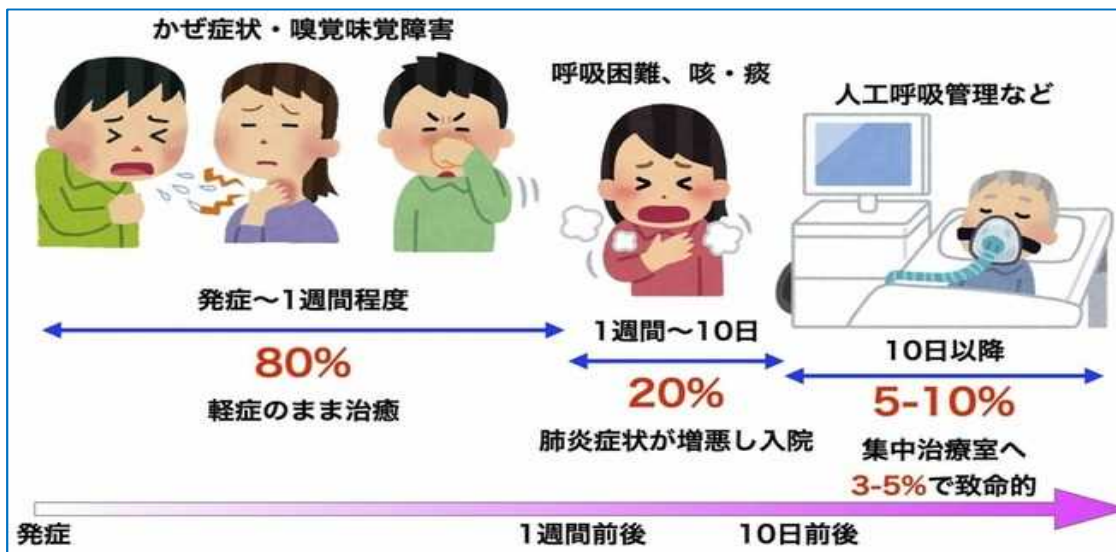


デルタ株の感染力がすごい！

- ★1人の患者が平均5～9.5人に感染させる威力がある(従来型は1.5～3.5人)
- ★子供も感染しやすい(8月1日から25日までの石川県10代以下の感染者数は、378人。これは8月感染者全体の20.2%になる(7月の2倍))

現在、この感染力が強いデルタ株変異ウイルスが全国の感染拡大を起こしています。大切な家族と自分、仲間をウイルスから守るため、そして「学びの場」をなくさないためにも、今まで以上に注意して感染予防を行いましょう。

～新型コロナウイルス肺炎の発症後の経過と重症化のリスク～



感染防止のために今まで同様、基本の予防対策をきちんと行っていきましょう。

🌸 感染源対策

《健康観察》自分と家族の体調チェック ⇒ 朝の検温
かぜ症状はない？



発熱やだるさ、のどの違和感等かぜ症状がある場合は登校しない。
家族が熱や体調不良の場合も登校をひかえる。

《抵抗力を高める》十分な睡眠と栄養バランスの良い食事、適度な運動で、抵抗力を高める。



🌸 感染経路対策

《手洗いをこまめにする》 —手洗いのタイミング—

- ① 教室に入る時 ② 共有の物をさわる時（理科室・図書室・体育・部活動の前後等）
③ 食事の前後 ④ 掃除の後 ⑤ トイレの後 ⑥ せきやくしゃみ、鼻をかんだ時

《消毒をする》

手洗い + 消毒 ⇒ より効果的
手洗いでできないとき ⇒ 消毒



石けんで
30秒



消毒する

《マスクを着ける》

会話するときは必ずマスクを着けてする。真正面で話さない。

給食中は、話をしないで

黙食

しーっ



不織布
マスク
をおす
すすめ
します。

■ マスクやフェイスシールドの効果 (スーパーコンピュータ「暁」によるシミュレーション結果)

対策方法	なし	マスク			フェイスシールド	ガラスシールド
吐き出し飛沫量	100%	20%	18-34%	50% ⁺	80%	90% ⁺
吸い込み飛沫量	100%	30%	55-65% ⁺	60-70% ⁺	小さな飛沫に対しては効果なし (エアロゾルは吸げない)	

※ 暁 愛知県立大学 情報科学部 情報システム学系 情報システム学研究室

マスク、フェイスシールドの効果比較では、不織布マスクが、「吐き出し飛沫量」、「吸い込み飛沫量」ともに少ないことがわかりました。

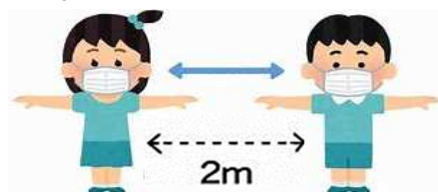
《3密を避ける(密閉・密集・密接)》



※部屋の換気をする（常に空気を入れかえる）

※多数の人が集まる場所へは行かない。

※身体的距離の確保(ソーシャルディスタンス)…人との距離は2mあける。(最1m)



※マスクをしていない運動中の会話は、距離をとって話す。

今までの感染予防行動をふり返り、できていなかったことはしっかり行っていこう。

学校でのスタートは手洗いから。登校して教室にかばんを置いたら、まず手洗いをしよう。

